



学校教育目標

自ら学ぶ子

「学び続ける子」「共に生きる子」「健やかな子」「浦島の子」「未来を創る子」

7月号 令和2年7月1日

第三期のスタートです

こうちょう とりやま まこと
校長 鳥山 真

いよいよ学校再開三段階目に入ります。給食が始まり、午後の活動がスタートし、子どもたちの活動の幅が広がります。繰り返しになりますが、新型コロナウイルスの脅威がなくなったわけではありません。有効な治療法が確立されるまでは、感染予防に努め、気を付けて学校生活を送らなければなりません。同時に第二波、第三波への備えも考え、日課表も見直しをいたしました。活動の幅が広がる今後も、学校における生活様式を検討しながら子どもたちが安全に安心して学校生活を送るための努力を怠らないようにしてまいります。引き続きのご協力をよろしくお願いいたします。

さて、本校の特徴の一つとして、低学年から学年で一部教科を分担して指導する教科分担制の取組を行っております。この取組を行うことで、教師の授業力の向上から児童の学力向上につながる面がみられたこと、様々な教員が児童にかかわることによる児童指導の充実がみられたこと、指導教科が少なくなることで、教員の負担が減り、児童と向き合う時間が増えることなどの良い面がみられます。そして、本年度「小学校高学年における一部教科分担制の導入による学年経営力の強化事業」にかかる推進校に本校が決定いたしました。これまでの取組の良さを生かしつつ、さらなる教師力の向上と児童への還元を目指し研究を深め、横浜の各学校に向けて情報発信をしたいと思います。保護者の皆様にもアンケート等でご協力をいただくことがあると思います。よろしくお願いいたします。